

団体の概要

法人名	社会福祉法人 宇佐市社会福祉協議会
代表者氏名	会長 土居 秀徳 令和5年6月23日就任
主たる事務所	本所 宇佐市大字閣437番地
従たる事務所	院内支所 宇佐市院内町御沓556番地の4
〃	安心院支所 宇佐市安心院町下毛2111番地の1
基本財産	現金 10,000,000円 建物 宇佐市院内町御沓556番地2所在 102.60㎡ 木造かわらぶき平家建 事務所及び倉庫1棟
職員数	61名
経理理念・方針	「だれもが安心して暮らせるまちづくり」 「災害に強いまちづくり」 宇佐市における社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とした事業及び公益を目的とする事業を実施します。
沿革	平成16年12月12日大分県知事より設立認可を受け宇佐市、院内町、安心院町1市2町の社会福祉協議会が平成17年3月31日に合併し、宇佐市社会福祉協議会が発足し現在に至ります。
組織図	別紙1

主たる事業の実績

- ・うさ福祉フェスタ（福祉大会）
- ・広報啓発活動
 広報誌「社協だより」の全戸配布（年3回）
 ホームページの運営
- ・福祉バスの運行
- ・黄色い旗運動の推進
- ・赤い羽根共同募金への協力
- ・高齢者の友愛訪問、ふれあい交流会、配食サービスの実施

- ・点字講習会の実施
- ・ボランティア事業の推進
- ・福祉教育の推進
- ・大分県社会福祉協議会からの受託事業
 - 日常生活自立支援事業
 - 生活福祉資金特例貸付債権管理事業
- ・宇佐市からの受託事業
 - 生活困窮者自立相談支援事業
 - 心配ごと相談事業
 - 地域高齢者あんしん確保事業
 - 福祉啓発推進事業
 - ボランティア活動支援事業
 - ファミリーサポート事業
 - 子育て拠点（院内・安心院）事業
 - 放課後児童健全育成事業（津房）
 - 成年後見制度利用促進事業
 - 生活支援サービス体制整備事業
 - 高齢者ふれあいサロン活動事業
 - 転倒予防推進事業
 - 認知症予防プログラム推進事業
 - 認知症地域支援推進員設置事業
 - 認知症初期集中支援チーム設置事業
 - 院内圏域包括支援センター事業
 - 高齢者「食」の自立事業
 - 障害者移動支援事業
- ・指定管理者指定
 - 安心院児童館
 - うさ児童館（利用者支援を含む）
 - 院内老人デイサービスセンター
 - 安心院老人デイサービスセンター

財務状況（直近3カ年）

資金収支

（単位：円）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入	288,322,588	279,739,297	276,432,470
支出	294,825,321	275,834,989	277,137,961
差引	△6,502,733	3,904,308	△705,491
前期末残高	78,619,845	72,117,112	76,021,420
当期末残高	72,117,112	76,021,420	75,315,929

純資産

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
基本金	10,000,0000	10,000,000	10,000,000
国庫補助金等特別積立金	650,243	970,597	1,198,604
その他の積立金	63,945,904	63,945,904	63,945,904
次期繰越活動収支差額	65,997,771	67,592,632	62,138,923
純資産合計	140,593,918	142,509,133	137,283,431